

平成29年度 生野区区政会議委員評価シート（集計結果）

参考資料5

集計委員人数計: 25 人

【評価】 4…思う 3…やや思う 2…あまり思わない 1…思わない

1.【様式2】各経営課題において取り組んだ内容は、総合的に見て、めざすべき将来像の実現に有効であったと思いますか？

経営課題	めざすべき将来像	評価 (人数)				平均点	出された意見
		4	3	2	1		
【経営課題1】 安全・安心のまちづくりの推進	子どもから高齢者まで、誰もが地域とつながりを持ち、豊かな共生型コミュニティが形成され、日々の暮らしの中で安全・安心を実感できるまちであると、区民の80%以上が感じている状態	7	16	1	1	3.16	<ul style="list-style-type: none"> ・行政も同じだが住民の相互信頼が必要と思う。 ・全般には防災意識が高まっていますが、若い世代には地域住民としての、防災や安全に対する意識が若干不足していると思われます。いかにこの世代に防災の重要性を認識してもらえるかが今後とも必要だと思われます。 ・こども見守りを7年間行っていますが、挨拶のできない人がいますが家庭環境の差が出ているのでしょうか。 ・正直なところ昨年11月からの出席のためあまり深く分かっておりません。 ・安心・安全を区民が80%感じているという評価の方法は難しいのではないかと。 ・大阪市・生野区でも、地震、台風、大雨の災害が起きました。このなかで、生野区行政としての災害対策の不十分さがずいぶん見られています。生野区の災害対策を行政としてしっかりやるべきだと思います。
【経営課題2】 地域福祉の推進	子どもから高齢者まで、誰もが地域とつながりを持ち、豊かな共生型コミュニティが形成され、健康の面でもすこやかな暮らしを送れるようなまちであると、区民の80%が感じている状態	10	14	0	1	3.32	<ul style="list-style-type: none"> ・参加行動している人は知っているが、町会の人でも知らない人は多い。一般の人ならもっと多いと思う。 ・行政の広報活動により区民の健康面に対する意識は高まっていると思います。今後は健診の受診率の向上については、なお一層の努力を期待したいと思います。 ・オートロックマンションに住む人達へのアクションの取り方が困難です。 ・「子どもから高齢者まで誰もが地域とつながりを持ち」と掲げられている点について、具体策がありませんが他の具体的な介護予防の取組みは十分と考えます。 ・生野区の特設健診、がん検診の受診率は、全国的に低い大阪市の中でも際立って低いです。健診に対する目標がパーセンテージでどれだけになるのか示されていないで「甘い」目標に留まっています。

経営課題	めざすべき将来像	評価数 (人数)				平均点	出された意見
		4	3	2	1		
【経営課題3】 子ども・子育て支援の充実	生野区が子育て世代をはじめ、様々な方々が区内を訪れるとともに、区に住みたいと感じられるような、子育てのしやすいまち、よりよい優れた教育環境の整ったまちであると、区民の80%が感じている状態	13	8	2	2	3.28	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな意見が当然であるが、決めたら目標に向かってやるべし。 ・計画案ばかりではなく、決行の方向が良いのでは。何を行うにしても賛成する者、反対する者はいると思います。行政の立場も分かりますが…。 ・基本的な方針は私の考えと同じだと思います。子育て支援の充実の為に、学校の跡地の有効活用がぜひとも必要であると考えます。例えば地域の寺子屋的な要素をもたせると、色々な利用が考えられます。あくまでこの運営は地域住民の責任と考えています。 ・学校整備は現状のこどもの数の減少が問題であるが、根本的に安心してこどもを産み育てていける環境を国が作っていくべきです。こどもが減少していくことは町の活気もなくなっていく。 ・学校再編と学校跡地利用は分けて協議会を設置した方が良いと思う。 ・小学校の配置の見直しについては慎重に進めて欲しいと思います。まだまだ地元住民の合意が得られたとは思えません。小学校は地域のコミュニティの場にもなっています。地元愛の強い住民からはまだまだ賛同は得られていないので、何回もの住民説明会が必要かと感じます。 ・重要課題として学校配置の見直しであることは理解できるが、周辺の教育環境整備や他区の人が移りたいと思う校区づくりの戦略も必要。 ・地域保護者の合意なしに「統廃合」ありきの生野区、大阪市教育委員会の進み方に、不安、疑問の声が高まっています。
【経営課題4】 魅力づくり・活力ある地域づくり	さまざまな方々が区内を訪れるとともに、区に住みたいと感じられるような活力にあふれた魅力あるまちであると、区民の80%が感じている状態	11	11	3	0	3.32	<ul style="list-style-type: none"> ・ものづくりは難しいと思う。職人それぞれ違う物の判断が決め事ではない。 ・例えば、空き家の有効活用を積極的に行い、若い子育て世代を招き入れる努力をする。空き家をリフォーム、取得等については、思い切った財政支援を行うべきだと思っています。 ・空き家、長屋は特に生野区においては多くあり(年寄りが多いため)、もっともっと目に見える形で対応して欲しい。 ・ものづくり百景はいいことですが、地域の活性化のためには、商店街の振興、活性化にもっと力を注ぐべきです。
【経営課題5】 大きな公共を担う活力ある地域社会づくり	地域の方々が自主的かつ自律的にまちづくりに取り組み、地域のことは地域で決める、活力ある地域社会が形成されていると、区民の80%が感じている状態	9	12	2	1	3.21	<ul style="list-style-type: none"> ・役所は指導ばかりでは無理。日本(町)のルールを理解させないと！きれい事では無い。 ・マンションが多く最初はいただいていた町会費も持ち主が代わればただけなる場合が多く発生しています。特に外国人が持ち主になった時はほとんどいただけないため町会運営が困難になってきています。 ・年度ごとの予算で年度替わり近くのイベントの予算執行方法を使いやすくするために市へ要望を上げてほしい。 ・自主的な自律的な精神は地域住民の中には薄いと思う。自分でするのではなくやってもらって当然という気持ちが強いと思う。たとえばゴミ収集時の掃除。 ・高齢化、一人暮らしの増加で地域活動協議会、地域の負担がより重くのしかかっています。より支援が必要です。 ・地活協の運営状況に前進があり、他組織との連携が密に行われているのか知りたい。NP O化への構想があればそれらのバックアップ体制があると良い。まち協ブログは良い試みだと思います。

経営課題	めざすべき将来像	評価数 (人数)				平均点	出された意見
		4	3	2	1		
【経営課題6】 自律した自治体型の区政運営の仕組みづくり	区役所がニア・イズ・ベター(近接性・補完性の原理)を徹底的に追求し、区における地域の特性や課題、住民ニーズを的確にとらえながら、自律した自治体型の組織として、きめ細やかに施策の展開・実施を行っている、区民の80%が感じている状態	13	10	1	0	3.50	<ul style="list-style-type: none"> ・区民と言っているが、役人はどこまでするのか？一時(3~5年)しのぎが多い。色々な会を作ってもフォローがない。 ・地域活動協議会の代表等で構成された区政会議の提案に基づく施策により、大きな行政効果が生じた時は、区民参加の良き一例としてPRしていただきたい。今後とも区政会議の一層の活用をお願いします。 ・区政会議に参加して、みなさん方の意見を聞き、地域で様々な形で頑張っていたいいることを改めて共有することができました。区政会議委員の声を行政にもっと生かしてほしい。 ・区政会議は時間内に議論することが多すぎる。テーマをやや絞っての意見交換があってもよいのでは。もう少し区民の方の参加人数を増やしてワークショップのような会があっても良いかと思う。

2. 上記のような生野区の経営課題は、区の目標の実現に有効であったと思いますか？

区の目標(何をめざすのか)	評価数 (人数)				平均点	出された意見
	4	3	2	1		
日々の暮らしの中で安全安心を実感できる 住みやすく魅力あるまち	10	12	3	0	3.28	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ人が役が多い。他人任せ。 ・地域行事や、防災訓練等の参加率が少し低いと思います。地域コミュニティの向上のためには必要であると思います。 ・安全安心を実感できるという実現可能性について、具体的に目に見える形にしていくことが難しいと思われる。安全安心に実感していない人ほどアンケートには回答しないので。 ・4月13日に警察、行政、学校、見守り隊と林寺小学校区の危険箇所を調査点検しました。特に林寺小学校正門から西への疎開道路に向けての通学路が狭くて危険なことがより明らかになりました。この道は新1年生が登校する道で改善を要求していますが、正式な回答がありません。